

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	年2回、小規模多機能ホームと合同で、夜間を想定した避難訓練を実施しているが、日中に行っている。実際に暗くなった状況下での避難訓練が必要と思われる。	夜(夕方)の避難訓練を早期に実施する。	災害対応マニュアルを全職員で見直した上で、第一避難場所まで避難する。また、より多くの地域の方々のご協力を得られるよう、声掛けを継続していく。	12か月
2	49	地域の方の声がけにて、行事等には参加しているが、他方で事業所側からの声掛けがまだ少ない。	事業所側から地域の方々へ積極的に声掛けしていく。	地域の方々のご協力を得ながら、各利用者様の日常的な外出を支援していく。また、事業所側から地域の方々へホーム内行事等を積極的に声掛けし、関わりを深めていく。	12カ月
3					
4					
5					

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。